

## ウェイトコントロール外来のお知らせ 更新版

当院は、肥満症治療剤 持続性GLP-1受容体作動薬の使用認定施設となっております。  
当外来では、GLP-1製剤の最適使用推進ガイドラインに従い、治療を進めていきます。  
肥満症治療に対して強い意欲のある方は是非、ご紹介をお願いします。

【**当院の**治療対象】 高血圧症、糖尿病、脂質異常症のいずれかを治療中で

- (1) **BMI30kg/m<sup>2</sup>以上**で、以下の2つ以上の肥満症に関連する健康障害を有する方  
①耐糖能障害(2型糖尿病、耐糖能異常など)、②脂質異常症、③高血圧、④高尿酸血症・痛風、  
⑤冠動脈疾患、⑥脳梗塞、⑦非アルコール性脂肪性肝疾患、⑧月経異常・不妊、  
⑨閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群、⑩運動器疾患、⑪肥満関連腎臓病
- (2) BMIが35 kg/m<sup>2</sup>以上の方

*※美容目的の痩身治療を自費でされている方は対象外となります*

【治療期間】 約2年間

【治療方針】 初診～6ヶ月目食事・運動など生活習慣の改善＋7か月目～週1回注射製剤を検討

*(初めの6ヶ月間は注射製剤は使用できません)*

*(注射製剤の使用期間は最大68～72週)*

【初診】 \*2026年4月～ **月・火・水曜日 午後 (完全予約制)** 3F糖尿病センター外来

\*採血があるため予約時間より1時間前来院、4時間前より絶食で来院と案内をお願いします。

【連絡先】相談窓口:地域連携室「すずらん」 直通TEL:059-331-6003 FAX:059-331-6004

治療については **は裏面へ**



## 【診療・治療の流れ】

肥満症治療剤 持続性GLP-1受容体作動薬の使用ガイドラインに沿って治療を進めます。

初診時以降に行う検査	体組成検査（筋肉量・体脂肪量・体水分量などを測定します） CT検査（内臓脂肪や皮下脂肪のバランスを確認します） 血液・尿検査 必要時に内分泌検査、心電図、レントゲン検査、睡眠評価検査、骨密度検査等
初回～6か月	肥満症治療剤 注射剤の適応について確認 食事運動療法にかかわる治療計画の作成 管理栄養士による栄養指導（2か月に1回以上）
7か月～約25ヶ月	食事運動療法では治療が不十分な場合、注射剤の導入を検討 注射剤の使用期間は最大68～72週間 体重、血圧、脂質、血糖経過を毎回確認、副作用及び投与継続の可否を検討 管理栄養士による栄養指導（2ヶ月に1回以上）

【薬剤導入時の適応条件】 糖尿病、脂質異常症、高血圧症のいずれかの病気をお持ちで、下記の（1）または（2）の条件に当てはまる方

- （1）**BMI $27\text{kg}/\text{m}^2$ 以上**で、以下の2つ以上の肥満症に関連する健康障害を有する方  
①耐糖能障害（2型糖尿病、耐糖能異常など）、②脂質異常症、③高血圧、④高尿酸血症・痛風、  
⑤冠動脈疾患、⑥脳梗塞、⑦非アルコール性脂肪性肝疾患、⑧月経異常・不妊、  
⑨閉塞性睡眠時無呼吸症候群・肥満低換気症候群、⑩運動器疾患、⑪肥満関連腎臓病（\*1）
- （2）BMIが **$35\text{kg}/\text{m}^2$ 以上**の方

【連絡先】相談窓口：地域連携室「すずらん」 直通TEL:059-331-6003 FAX:059-331-6004